**第19回日本病態プロテアーゼ学会学術集会**

**一 般 演 題 募 集 中**

**応募〆切　平成２6年　５月　１２日（月）**

学術集会長 ：田中啓二（公益財団法人　東京都医学総合研究所）

会期 ： 平成２6年 ８月 8日（金） ・ 9日（土）

会場 ： 千里ライフサイエンスセンター（大阪,豊中市）

開催案内 ： http://jspp.kenkyuukai.jp/event/

学会参加費 : 会員5,000円　非会員8,000円　学生無料

**連絡先：**〒634-8522 橿原市四条町840奈良県立医科大学産婦人科学教室内

TEL：0744-29-8877 FAX：0744-23-6557E-mail: cpipt@naramed-u.ac.jp

**8月8日（金） 12：00～（予定）講演会**

**◆　教育講演　「異物排出輸送の構造的基盤」**

**山口明人　先生**　（大阪大学産業科学研究所　生体防御学研究室　特任教授・同大名誉教授）

**◆　勝沼信彦先生追悼講演　　「勝沼信彦先生と共に歩んだプロテアーゼの病態代謝研究（インフルエンザ感染の重症化とその予防と治療）」**

**木戸博　先生**　（徳島大学疾患酵素学研究センター　特任教授）

**座長：木南英紀　先生**　（順天堂大学　学長）

**◆　ワークショップ　『オートファジー研究の最前線』**　　オーガナイザー　**吉森保　先生・水島昇　先生**

●　「オートファジーの代謝生理学的役割」

**水島昇　先生** （東京大学大学院医学系研究科 分子生物学分野　教授）

●　「オートファジーが司る転写因子群による代謝制御機構」

**小松雅明　先生** （新潟大学大学院医歯学総合研究科　教授）

● 「自然免疫応答の制御におけるオートファジーの役割」

**齊藤達哉　先生** （大阪大学 微生物病研究所 自然免疫学　准教授）

● 「オートファジーと疾患」

**吉森保　先生** （大阪大学大学院医学系研究科　生命機能研究科　教授）

**◆　一般ポスター講演**

**◆　意見交換会**

**8月9日（土）**　**9：00～（予定）講演会**

**◆　特別講演　「酵母のオートファジー研究から見えて来た今後の課題」**

**大隅良典　先生**　（東京工業大学フロンティア研究機構　特任教授）

**◆　シンポジウム　『ユビキチンとプロテアソーム研究の最前線』**　オーガナイザー　**岩井一宏　先生・村田茂穂　先生**

●　「非定型ユビキチン鎖によるシグナル伝達制御機構」

**岩井一宏　先生**　（京都大学大学院医学研究科　細胞機能制御学　教授）

●　「BRCA1のDNA損傷応答とヒストン修飾」

**太田智彦　先生**　（聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科 応用分子腫瘍学 教授）

● 「ミトコンドリア品質管理に関わるPINK1とParkinの分子機構」

**尾勝圭　先生**　（公益財団法人東京都医学総合研究所　蛋白質リサイクルプロジェクト　研究員）

● 「ユビキチン化タンパク質のプロテアソームによる認識機構と細胞内動態」

**村田茂穂　先生** （東京大学大学院薬学系研究科　蛋白質代謝学教室　教授）

● 「プロテアソームの細胞内動態」

**佐伯泰　先生** （公益財団法人東京都医学総合研究所 蛋白質代謝研究室　副参事研究員）

● 「ユビキチン‐プロテアソームシステムに対する阻害剤の開発」

○**塚本佐知子　先生**（熊本大学大学院生命科学研究部（薬学系）　教授）、**横沢英良　先生**（愛知学院大学薬学部　教授）

**◆　“Young Investigator‛s Award of JSPP 2014”選考結果発表**